



2007年5月14日

## ~当初募集「フィンデックス100」を含む3銘柄~ 投資信託銘柄追加のお知らせ

楽天グループのインターネット・トレーディング専門の証券会社、楽天証券株式会社（代表取締役社長：楠 雄治、本社：東京都港区）は、5月14日（月）約定分より、投資信託3銘柄を追加いたします。今回の追加により、当社取扱い銘柄数は86銘柄となります。

また、当社では5月1日（火）～6月29日（金）15：00までの期間中に楽天証券が指定する投資信託をお買い付けいただいたお客様の中から毎月抽選で100名様に楽天証券ポイント10,000ポイントをプレゼントする「投資信託ビッグチャンスキャンペーン」を実施いたしております。当該銘柄は、キャンペーン該当商品に追加されます。

### 背景と目的・狙い

2006年1月のライブドアショック以降、ジャスダックや東証マザーズ、ヘラクレスを中心とした新興株式市場では、現在まで相場低迷が続いています。2006年11月以降、戻り基調にあるとはいえ、相場が本格的に回復に向かうには、なお時間がかかるとの見方は強く残っています。

しかしながら、新興株市場のなかにも成長が期待できる企業は存在します。今回、取扱いを開始する「フィンデックス100」は新興市場への上場後3年以内に東京証券取引所市場第一部への指定替え上場を達成する可能性の高い企業に投資するファンドです。

当社では、当初募集で「フィンデックス100」を取り扱うことにより、お客様に多くの選択肢を提供すると共に、多様なニーズに応えてまいります。

また、「GS世界分散ファンド（毎月決算型）愛称：三ツ星レシピ」、「エマージング・ソブリン・オープン（毎月決算型）」も同時に取扱いを開始いたします。

### 投資信託の特徴について

#### 「フィンデックス100」

- ・国内の新興企業の発行する株式を中心に投資し、信託財産の中長期的な成長を目標に積極的な運用を行うことを基本とします。（フィンデックスとは東証一部を除く市場に上場している新興企業の中で、上場後、原則として3年未満の銘柄群です。）

（設定・運用 フィスコアセットマネジメント株式会社）

#### 「GS世界分散ファンド（毎月決算型）愛称：三ツ星レシピ」

- ・世界の高配当株式、世界の不動産投信、商品（コモディティ）の3つの資産に分散投資します。

（設定・運用 ゴールドマンサックスアセットマネジメント株式会社）

#### 「エマージング・ソブリン・オープン（毎月決算型）」

- ・新興国が発行する米国ドル建のソブリン債券を中心に投資を行います。

（設定・運用 国際投信株式会社）